

10月の子育て支援センターだより

「秋の長雨」といいますが、関東では33日以上も雨が続き歴代の最長記録だそうです。それでも少し晴れ間になると、うろこ雲が見えたりして、空を見上げると何だか心が軽くなります。子ども達は、ちよとでも雨が上がると、すぐ庭に出て、もさぎのと3人♥会えるのを待ちにしているのですね。

さて、簡単田んぼの稲も、手作り葉山子のおかげで、スズメから守られ無事収穫できました。これから実りの秋に向けて、皆で少しずつ自然に慣れる体験をしていきたいと思います。

手作りドレッサー

牛乳パックのドレッサー、イスも牛乳パックですが、座り心地は抜群です♥女の子は嬉しそうに髪をとかしてもらい髪飾りをつけてニコリ♡意外と男の子にも人気なのです♥鏡見てニヤリ♡

ノビーとおもちゃ



わくわくの日

・秋本番、心地良い風を感じながらスポーツ! 読書! 食欲! ぴんな秋にしますか? ステキな秋を楽しみましょう。

・9月の「みんなで散歩」は図書館に行ってきました。絵本の読み聞かせをして頂いたり、親子で絵本に親しんだり充実した時間を過ごすことができました。♡

図書館にて



わくわくでは、毎回サーキット遊びを楽しんでいます。"やってみよう" "できた!!" が次の遊びへと繋がります。♡10月のわくわくは、サーキット遊びを取り入れた運動会、遊びを行います。ぜひ参加して下さいね。お待ちしております。



あかちゃんの日

涼しい秋風に、高く澄んだ空! 大きく深呼吸したくなるような気持ちのいい季節ですね!

赤ちゃんの日では、赤ちゃんとお母さんが「見つめて、触れて、ほほえみあって♡」触れ合い遊びなど親子の楽しい時間を過ごしています!! 赤ちゃんの育ちを参加されたみんなで見守り、成長を楽しんでいます。お友達づくりのきっかけや、情報交換の場にもなっていますので、お気軽にご参加下さい!!

親子ピクニック

毎月第1週目の水曜日はベビーストラクターの先生が来館され、親子の触れ合い時間の後ママの体ほぐしの時間があります。ストレッチで毎日頑張るママの体をほぐし、心も体もフレッシュ!!



少し大きな赤ちゃんの日

月齢の近い子ども同士が互いに、何をしているのかと近寄り、まねしあっています。
お母さん達も、子どもを見守りつつ、ぶつかりあわないように、気遣いながら交流しあひ、楽しい時間を過ごしています。



十三夜



十月二十三日

のびのびの日

9月初旬、ダイコンの種まきを行いました。秋雨の続く中、なんと奇跡的に雨が止み、5組の親子さんが参加下さいました。小さな種をそとつまんで、楽しみながら丁寧にまいてくれました。中旬には、お庭に遊びに来てくれたお友だちが、まびきのお手伝いをしてくださいました。多くの方のご協力で順調に育っています。



9月25日、十五夜のお団子作り。同日に晴天となり、稲刈りもできました！10月は秋晴れに恵まれますように...



「寝る子は育つ」

子どもは寝ている間に脳も 心臓も からだも、発達していくそうです。

- ①朝 早く起きて光をあびて、脳とからだに朝が来たことを知らせ、朝は食事をしっかり摂て、たくさん動いて。(途中 脳とからだを休めます)
- ②昼
- ③夜 夕食・入浴など 安眠のためルーティンでぐすり眠り、元氣な子になれるといいですね。



今月は、親と子に関する短い文を記してみました。

人は顔が違うように、物事に対する感じ方や考え方もそれぞれ。

この文を読んで、皆さんは何を思うでしょうか。

◎親は子どもの「心の安全基地」。

親の安全基地を知った子は、いずれ自分のなかに帰る場所を見つける。

◎入り込む「干渉」ではなく、突き放す「放任」でもない。

子どもに活動を任せつつ、積極的にかかわるのが「見守り」。

◎子どもは自然に育っていく。

かんで芽をつぶしてしまわぬように、信じて、任せて、待つ「子育て」へ。

もの思う秋

◎才能や傾向という骨が集まって、傘という個性になる。

子どもの関心を導き、傘の骨を増やすことが大人の仕事。

◎人にやってもらう時期は愛情で包み込み、自分でやる時期は任せて見守り、人にやってあげる時期に感謝を伝える。

秋の夜長、少しだけものの思いにふけてみるのも良いのでは。

参照 幻冬舎 菅原裕子『子育てが変わる親の心得 37』

大好きな場所 みんな集合！

